

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

### 【音楽学部 演奏学科】

1

- (1) 書名 ポーランドと他者—文化・レトリック・地図
- (2) 著者名 関口 時正
- (3) 出版社名 みすず書房
- (4) 配架場所 6階開架閲覧室
- (5) 請求記号 234.9/Se27 (資料ID 13576980)
- (6) 推薦コメント

ショパンの書簡集なども手がける、日本のポーランド文化研究の第一人者、関口時正による近著です。ピアノの定番レパートリーであるショパンのバラードについての論考のほか、シマノフスキーに関する小論も読み応えがあります。この本を読むことで、ショパンやシマノフスキーの作品に対するイメージが大きく転換されることと思います。

2

- (1) 書名 正岡子規の「楽しむ力」(生活人新書)
- (2) 著者名 坪内 稔典
- (3) 出版社名 日本放送出版協会
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 911.36/Ma63 (資料ID 12994753)
- (6) 推薦コメント

芸術は、自ら楽しみ人々を楽しませることにその存在理由がある。この書は『坂の上の雲』の主人公の一人であった正岡子規の俳句活動を通じて、「如何なる境遇にあっても楽しみの中に生きる」という姿勢を貫いた『絶筆三句』に至るまでの正岡子規の芸術哲学が簡潔に述べられていて、現代の若い芸術家志望の学生に一読を薦めたい著書である。

3

入荷しました

- (1) 書名 信州ゆかりの日本の名歌を訪ねて
- (2) 著者名 大内 壽恵麿
- (3) 出版社名 ほおずき書房
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 911.66/091 (資料ID 13781354)
- (6) 推薦コメント

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

信州（長野県）は日本のスイスと呼ばれ、山や川や高原の自然豊かな環境の中で多くの名詩を生み、優れたテキストとなり多くの名歌曲を生んでいる、それらは、民謡ともなり、学校唱歌ともなり、また日本の古典歌曲の宝庫ともなっていくのである。本学学生は初年次に志賀高原に研修旅行に行くが、音楽にも目を向けて、ハイキング等の研修とともに、教育県の面目躍如である信州の自然が生んだ名曲の数々に親しむ契機となれば幸いである。日本の古典を知らずして日本歌曲は理解できない。やがて日本語と音節、旋律と和声との関係も理解することができるであろう。